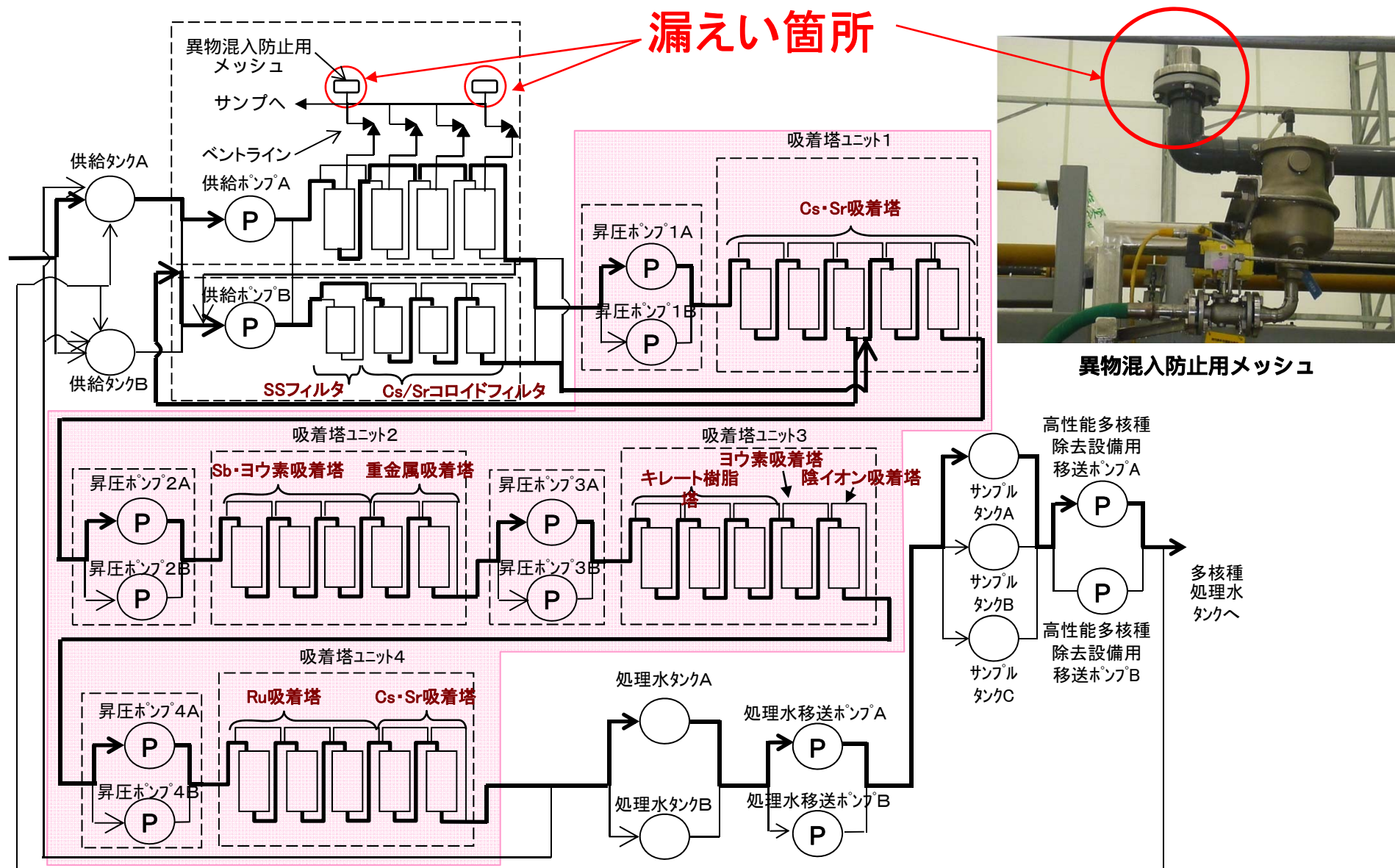


高性能多核種除去設備からの堰内漏えいについて

[概要]

- 日時:2015年11月2日(月)
- 場所:高性能多核種除去設備建屋内
- 漏えい箇所:高性能多核種除去設備フィルターのベント配管(A系)異物混入防止用メッシュ近傍2カ所
- 状況:
 - 11:21頃 フィルタユニット1Bの差圧高により、フィルターユニット1Aのライン切替を行い、装置を起動。
フィルターのベント配管(A系)の異物混入防止用メッシュ近傍2カ所からの漏えいを確認。
 - 11:23頃 装置を停止し、漏えいが停止したことを確認。
 - 14:28頃 漏えい水回収開始。
 - 15:24頃 漏えい水回収終了。
- 漏えい量:約50リットル
- 漏えい範囲:約10m×約5m×約1mm
- 漏えいした水のサンプリング結果:
 - ・セシウム134: 1.0×10^3 Bq/L
 - ・セシウム137: 4.3×10^3 Bq/L
 - ・全 β : 2.3×10^5 Bq/L
- 推定原因:詳細調査を実施予定
- 対策スケジュール:今後検討

高性能多核種除去設備の詳細について



高性能多核種除去設備建屋内の漏えい箇所について

漏えい範囲: 約10m×約5m×約1mm

漏えい量: 約50リットル

